

福島第一原子力発電所1号機 建屋カバー解体工事の進捗状況について

2015年9月28日
東京電力株式会社



東京電力

1号機建屋カバー解体工事の進捗状況について

- 1号機建屋カバー解体工事は、4枚目（9月12日）の屋根パネル取り外しまで完了
- 作業は、以下の通り進捗しており、その間、ダストモニタ・モニタリングポストに有意な変動、警報発報なし。
 - 9月8日 屋根パネル取り外し（3枚目）
 - 9月12日 屋根パネル取り外し（4枚目）
- 9月12日、屋根パネル4枚目（南1）取り外し
- 9月16日、飛散防止剤散布状況



クレーンカメラより撮影

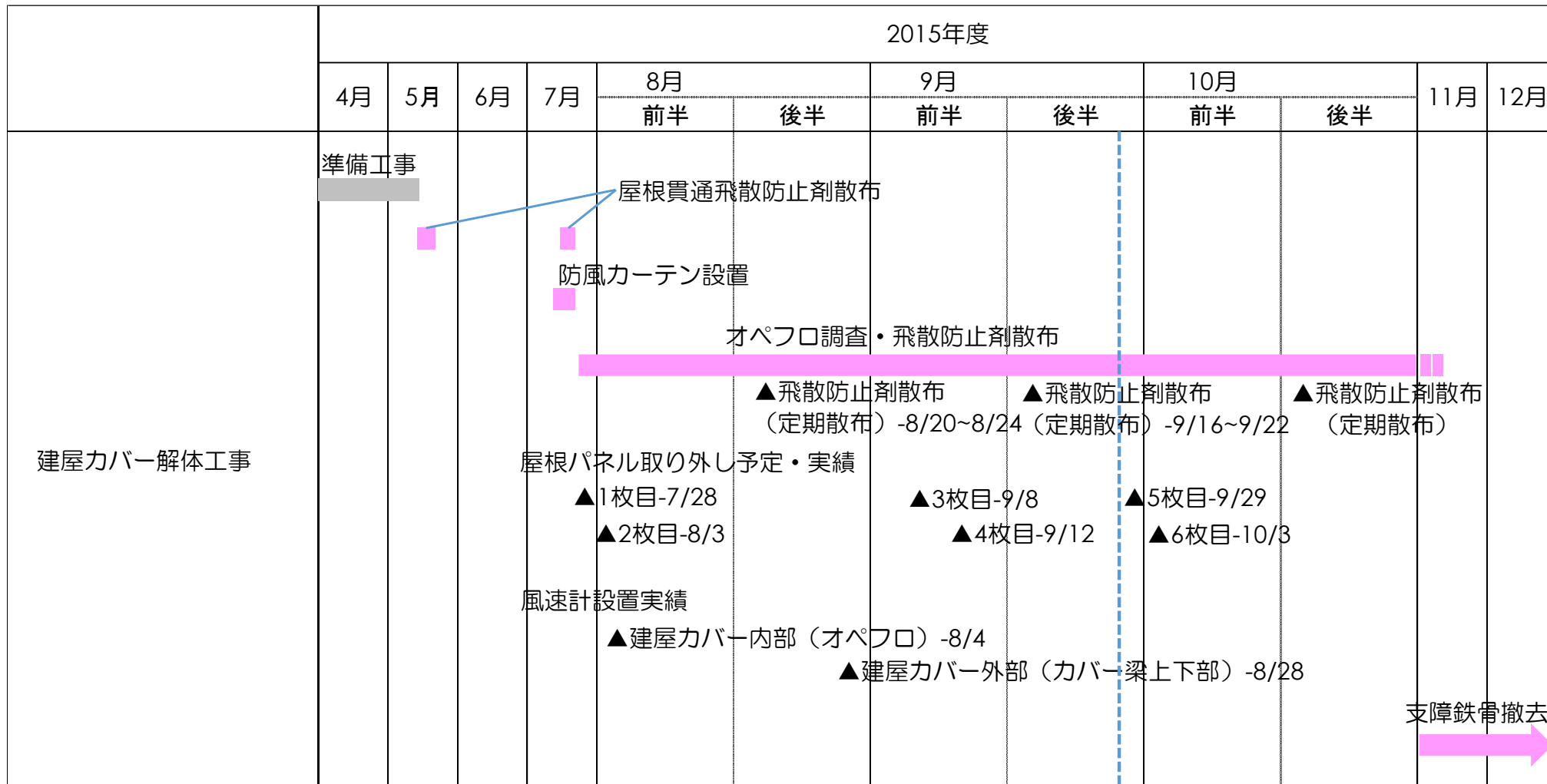


1号機建屋山側より撮影



クレーンカメラより撮影

1号機建屋カバー解体工事のスケジュール

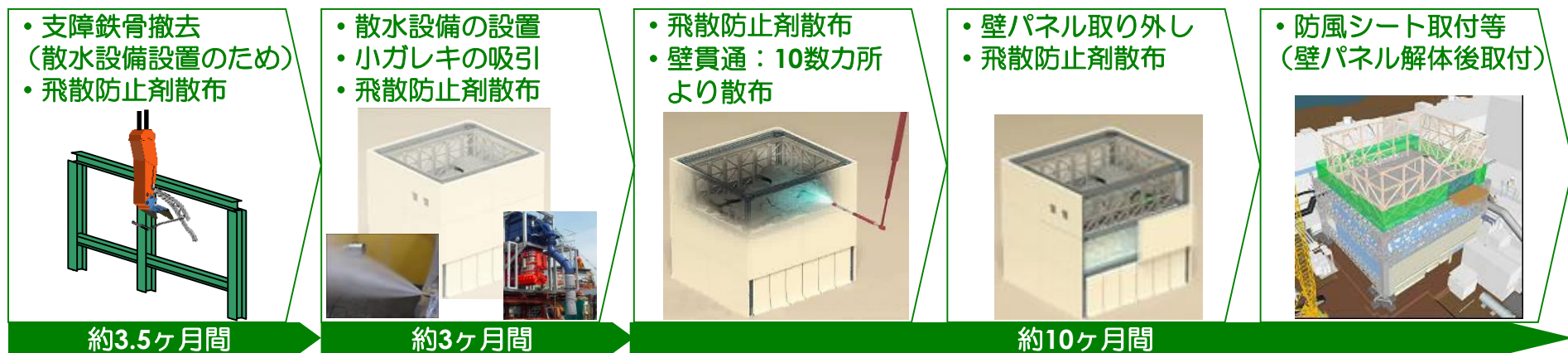
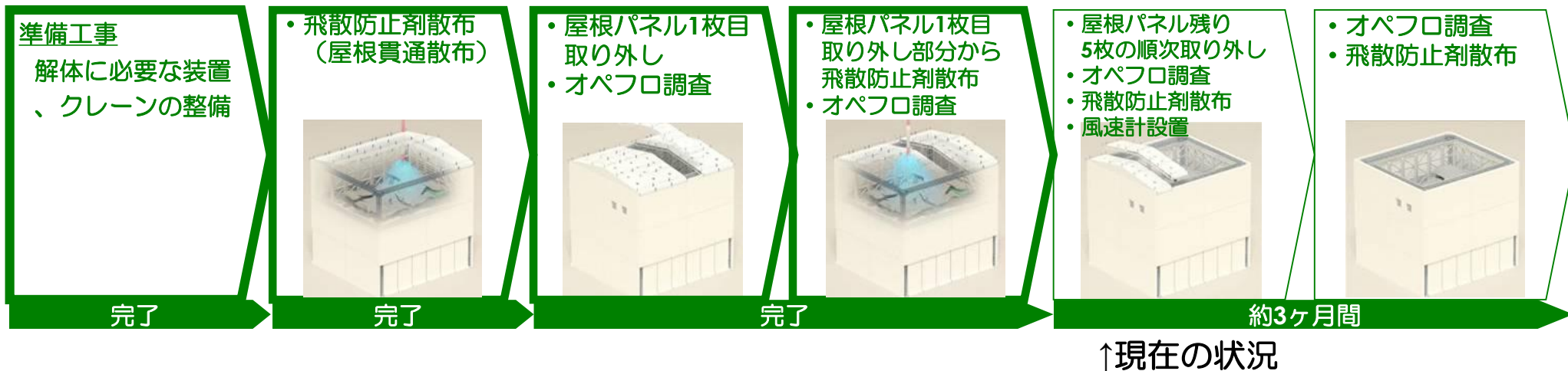


※他工事との工程調整、現場進捗、飛散抑制対策の強化等により工程が変更になる場合がある

※取り外した屋根パネルは、散水設備設置完了までの間、万一のダスト濃度の有意な上昇に備え、構内に保管

1号機建屋カバー解体工事の流れ

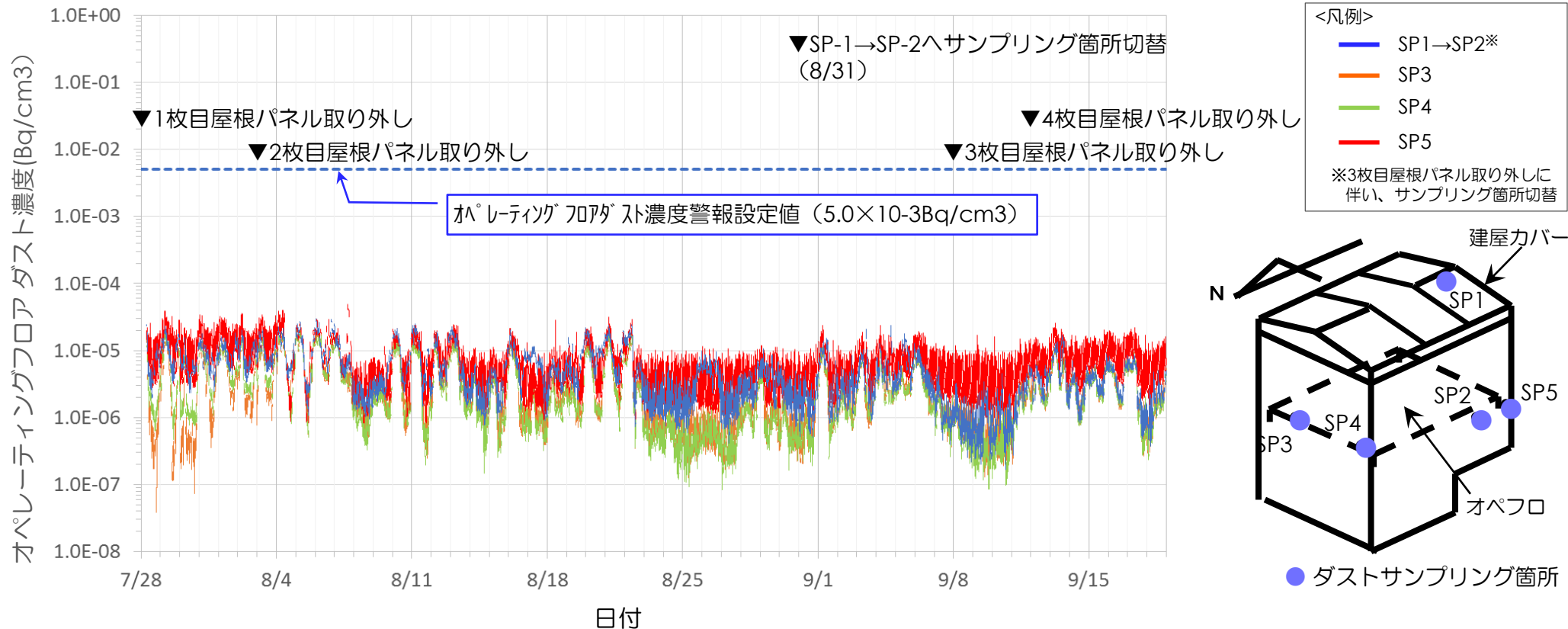
- 今後の1号機建屋カバー解体工事の流れは、以下の通り



オペレーティングフロアの空気中の放射性物質濃度について

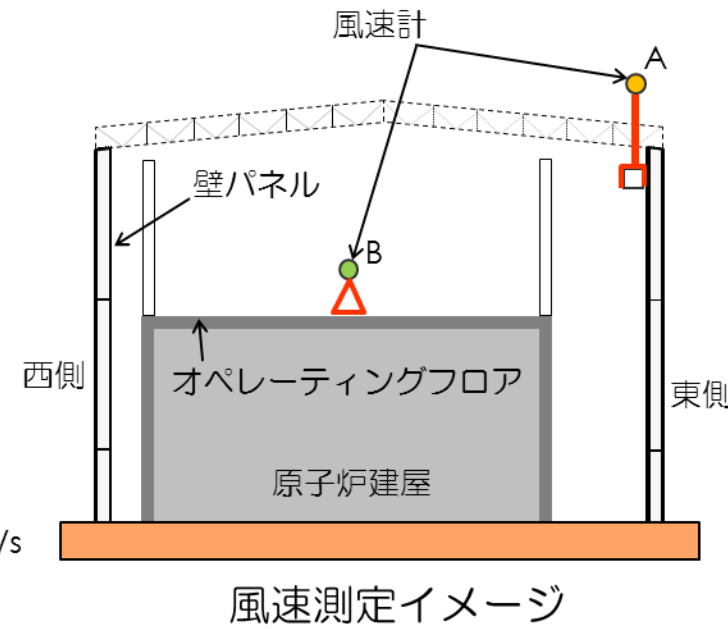
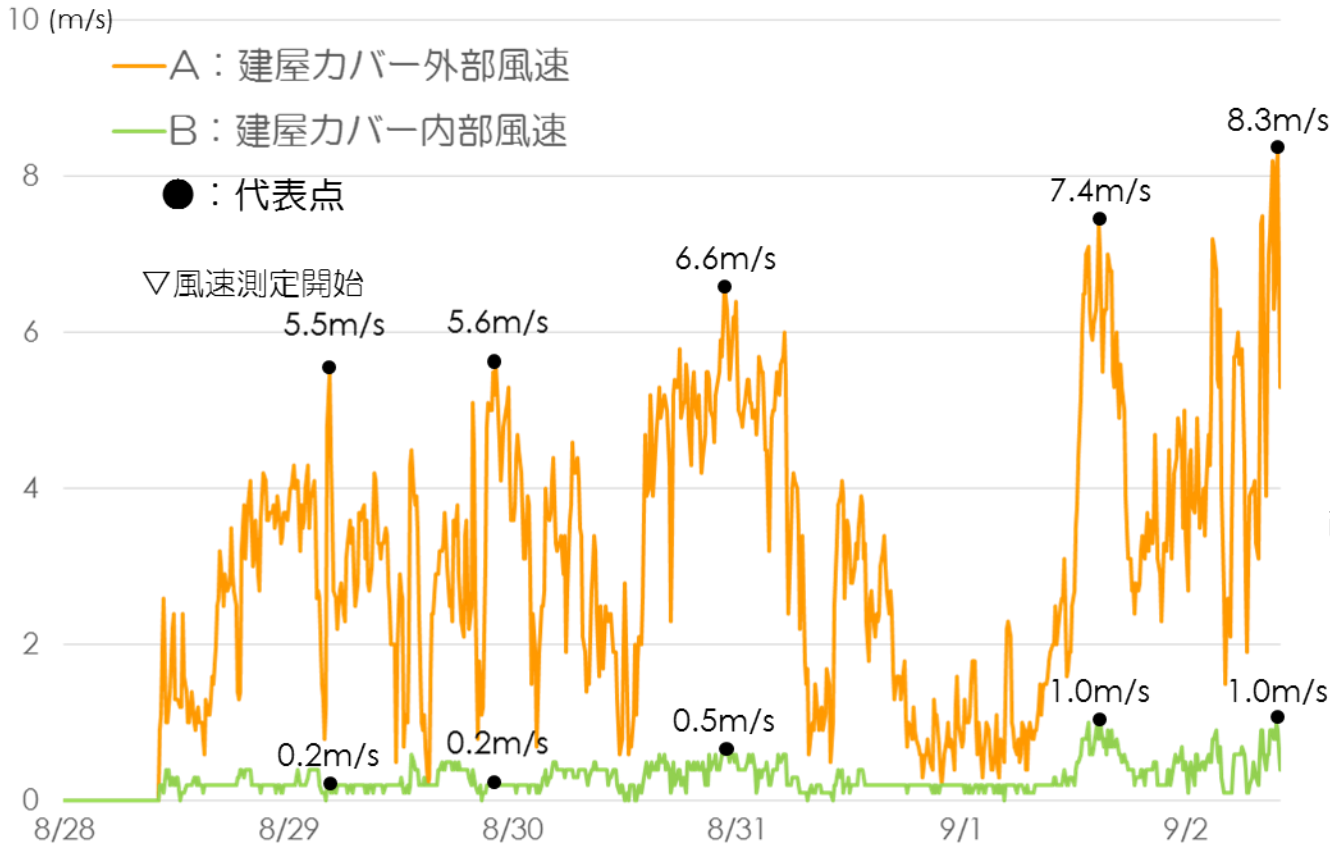
- オペレーティングフロアの各測定箇所における7月28日～9月18日までの「空気中の放射性物質濃度」を以下のグラフに示す
- 各作業における空気中の放射性物質濃度
 - オペレーティングフロアダスト濃度警報設定値* ($5.0 \times 10^{-3} \text{Bq/cm}^3$) に比べ低い値で推移した
 - 屋根パネル4枚目取り外し後も、オペレーティングフロアダスト濃度警報設定値を超えることはなかった

* 敷地境界モニタリングポスト近傍のダストモニタ警報値より設定した公衆被ばくに影響を与えないように設定した値



建屋カバー内外の風速推移について

- 1号機建屋カバー内外に風速計を8月28日に設置。風速計設置後の8月28日～9月2日までの「建屋カバー内外の風速の推移」を以下に示す
- 屋根パネルが2枚取り外された状態で建屋カバー内の風速は、壁パネルによる風速低減効果により、風速のシミュレーション解析による推定「2/5程度」より低いことを確認
 - 強風時（風速5m以上）の代表点における風速低減効果は、「1/28～1/7程度」であることを確認



8/28～9/2までの建屋カバー内外の風速推移